

大佐渡の森と大地 (ジオ) について 学ぶ親子探勝会

参加者
募集!!

「緑の森は地球の守り神」をスローガンに、将来を担う子供たちに佐渡の自然のすばらしさを直接体験させ、緑の森の大切さを意識付けることを目的に、親子探勝会を開催します。

緑の森に関心のある小・中学生の親子の皆さま、多数のご参加をお待ちしています。

日 時 / 7月24日(月) 午前8時30分 ~ 25日(火) 午後3時30分

集合場所 / 金井就業改善センター前

参加費 / 保護者、小・中学生とも1人4,000円 (宿泊費・保険料込み)

探勝会場 / 石川県有林からドンデン山に至るエリア

宿泊先 / ドンデン山荘

交通手段 / 佐渡市のマイクロバス

その他 ・雨天決行します。

- ・トレッキングのスタイル、帽子、靴、リュックサック、弁当 (24日の昼食)、飲料水、雨具、タオル等の用意をお願いします。

主催 佐渡地域緑化推進連絡会

※詳しい内容および参加ご希望の方は、7月15日(金)までに下記へご連絡ください。

◆お問い合わせ・お申し込み

佐渡地域緑化推進連絡会事務局 (佐渡市金井就業改善センター内)

☎ 67-7945 (月・水・金曜のみ)



鬼太鼓を通じて 国際交流の輪が広がる!

桜の季節になると、佐渡中に「どどん、どどん…」と太鼓の音があちこちから響きわたります。太鼓の音にあわせ、小バチを両手に持って鬼面をつけた2人が交替で勢いのある踊りで家を一軒一軒舞って回ります。これが佐渡に春の到来を告げる風物詩、伝統芸能の一つ鬼太鼓です。

佐渡にはおよそ100を超す鬼太鼓組があるといわれています。男性だけで行われる鬼太鼓が一般的です。女性が太鼓を叩いて、鬼面をつけ舞うのは珍しく、両津地区の春日鬼組は女性を受け入れ、それに、毎年海外から来た数人のプロの和太鼓奏者など一緒に舞って回っています。

今年の新鬼を演じるアメリカ人の女性は「春日鬼組の皆さんは本当に親切です。去年ははっぴを着て舞いましたが、今年は新鬼を演じることができて、非常に光栄に思います」と笑顔で語りました。

海に囲まれた四季折々の美しい自然を誇る佐渡の魅力とは、人情味あふれる島民の皆さんであり、鬼太鼓を通して、佐渡の国際交流をより深め、この島の良さを世界中に伝えていきましょう。

(文責: 国際交流員 アン・ウィーテン)



今回参加した日系アメリカ人のスーザンさんとティファニーさん